

2020年2月17日

株式会社りそなホールディングスとの デジタル分野における共同研究の開始について

株式会社めぶきフィナンシャルグループ（社長 笹島 律夫）と株式会社りそなホールディングス（社長 東 和浩）は、このたび、デジタル分野における共同研究を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本共同研究の趣旨

めぶきフィナンシャルグループは茨城県と栃木県、りそなグループは首都圏と関西圏を地盤としており、両社を合わせると個人顧客数は2,000万人を超える規模となります。こうした各地域に強固な地盤を持つ両社が、本共同研究を通じてお客さまとの接点強化、利便性向上や業務効率化等につながるバンキングアプリ、店頭に設置する新たなセルフ端末やデジタルを活用した業務プロセス等の研究を共同して行うことにより、両社が新たなデジタルバンキングサービスの提供を通じて、更なる地域経済への貢献並びに両社の持続的な成長を目指してまいります。

2. 本共同研究の内容

具体的な研究テーマ	検討内容
① バンキングアプリ	「りそなグループアプリ」の運営ノウハウの共有とプラットフォーム共通化
② 店頭セルフ端末	お客さまとの対話重視の営業プロセスへの変革と店頭業務の生産性向上
③ その他デジタル分野	デジタルマーケティングやデータ利活用の高度化への取り組み

こうした取り組みを通じて、デジタル分野において、チャネルの区別なく一貫性のある高品質なサービス提供を追求するとともに、ネットとリアルが融合する新たな顧客体験の提供に挑戦してまいります。

以上